

教育情報誌

まなびの風



船橋市総合教育センター 〒273-0863 船橋市東町834番地 TEL 047-422-7730

伝統文化の学習

教育基本法の教育の目標において、「伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うこと。」と掲げられ、伝統文化の学習が重視されています。今回は、授業やクラブ活動、部活動として行っている学校を紹介します。

琴の授業を受けている小室小学校

小 室小学校では文化庁の派遣事業により外部講師を依頼し、5・6年生の音楽の授業において琴の指導を受けています。授業の最後には講師と共に「さくらさくら」を発表します。



席書会で書き初めをする古和釜小学校

古 和釜小学校では、例年1月に3年生以上が学年別に体育館で席書会を行っています。冬休み中に練習した書き初めをこの席書会で仕上げ、船橋市小・中・特別支援学校書写展覧会へ出展します。



ばか面を作って踊る湊町小学校

湊 町小学校では船橋市の郷土芸能のばか面を、2年生が図画工作の授業で作ります。例年5月の運動会では、2年生～4年生はそのお面を付けて、地域でばか面を練習している5・6年生の児童は衣装を着て、全校でばか面踊りを発表します。



和太鼓に取り組んでいる高郷小学校

高 郷小学校の4～6年生が、クラブ活動で地域ボランティア講師の指導の下、みぞれ流船橋芝六太鼓の稽古をしています。例年1月に行われるクラブ発表会でその成果を発表しています。



華道に取り組んでいる海神中学校

海 神中学校では、部活動として外部講師の指導の下、月3回古流生け花を行っています。生徒は生けた花を家に持ち帰り、各家庭でもう一度生け直します。毎回代表生徒の作品が職員玄関に飾られます。例年10月に開催される「船橋市いけばな展」に出展しています。



茶道に取り組んでいる坪井中学校

坪 井中学校では、部活動として外部講師の指導の下、茶道を月2～3回行い、基本のお点前を中心にお茶を点て、それをいただきながら裏千家の作法を学んでいます。6月と10月には坪井公民館行事に参加しお茶会を開催しています。夏休みには保護者をお茶会に招待します。



船橋の英語教育

船橋市教育委員会では、「船橋の教育」（教育振興ビジョン及び教育振興基本計画）の中で今日的な教育課題に対応する教育の推進の一つに、小中一貫**英語**教育の推進を掲げています。実践的コミュニケーション能力の育成を目指して、英語を「好き」にさせる、英語は「やさしい」「楽しい」という意識を持たせ、英語が「わかった」という感覚を持たせるよう、英語教育に取り組んでいます。また、全小中学校にALT（外国語指導助手）を配置し、外国の文化とふれあう機会を多く持たせ、「英語が話せる船橋の子供」を目指しています。

船橋市英語教育推進事業

●平成18年度：構造改革特区の認定を受けて、英語教育特区としての英語教育を開始

湊中学校区と習志野台中学校区の小中学校6校が推進協力校として市独自のカリキュラムで実施しました。

●平成19年度：英語教育特区 小学校54校 中学校27校に拡大

全ての小中学校で実施しました。

●平成20年度：文部科学省教育課程特例校として継続

小学1～4年生は週1回20分（平成18年度～現在）、5年生は週1回20分（平成18～20年度）週1回45分（平成21年度）、6年生は60分を週3回に分けて（平成18～21年度）平成22年度から5・6年生は現在と同様週1時間45分を英語科として授業を実施しています。

●平成23年度：小学校学習指導要領完全実施

全国的に小学5・6年生の外国語活動が必修になりました。

中学生は週3時間の英語の授業の他、週1時間、聞くこと話すことに重点をおいたアクティビティタイムを実施しました。

●平成24年度：中学校学習指導要領完全実施

現在、船橋市では全市立小・中・特別支援・高等学校にALTを、また全小学校にJC（英語指導コーディネーター）を配置しています。引き続き小学1年～4年は文部科学省教育課程特例校に指定され、**小学校全学年**で英語教育を実施しています。中学校においては、英語能力実態調査を実施して、その成果を検証しています。

●教材・カリキュラム等

小学校

- I 船橋市小学校英語科カリキュラム集
船橋市教育委員会（全学年）
- II 小学校英語教材“Hi, friends!”
文部科学省（5・6年生）



上：小学校英語科担当研修会
右：船橋市小学校英語科カリキュラム集

中学校

- I 教科書「トータル・イングリッシュ」
学校図書（全学年）
- II 「船橋市エンジョイリスニング」
船橋市教育委員会（2・3年生）



平成25年度
指導資料集例
(中学校英語科)

中学校の取組

●船橋市中学校英語発表会

船橋市では例年8月に中学校英語発表会を開催し、今年で第34回を数えます。昨年度も葛飾公民館において開催され市内27中学校の代表者124名が、暗唱の部（各学年）、スピーチの部（学年問わず）、帰国生徒の部（模範演技）にわかれて参加し、日頃の成果を発表しました。優秀発表者には各部門ごとに市長賞、市議会議長賞、教育長賞が授与されます。暗唱の部及びスピーチの部の市長賞受賞者は、10月に開催される千葉県中学校英語発表会に出場します。昨年度は七林中学校の鈴木杏奈さんが“Always Be Yourself”というタイトルで、夏休みに訪れた広島原爆ドームで命の大切さを自覚し、自分らしく生きたいと強い気持ちを素直に表現して、スピーチの部2位に入賞しました。さらに、高円宮杯全日本中学校英語弁論大会決勝予選へも出場し、船橋の英語教育の成果を発揮しました。



小学校の取組

●西海神小学校

平成24年より「感じる、考える、表現する」～世界で活躍する人づくりを目指して～を研究主題として英語における確かな学力の向上に取り組んでいます。導入を丁寧に扱った各学年による授業実践の他、英語環境部を発足して、より英語に触れる環境を整えるなど、児童の英語への関心や意欲を高めています。



実態調査の結果

●英語能力実態調査の結果

船橋市では、平成25年11月に市内の全中学校の1,3年生を対象に「英語能力実態調査」を実施しました。

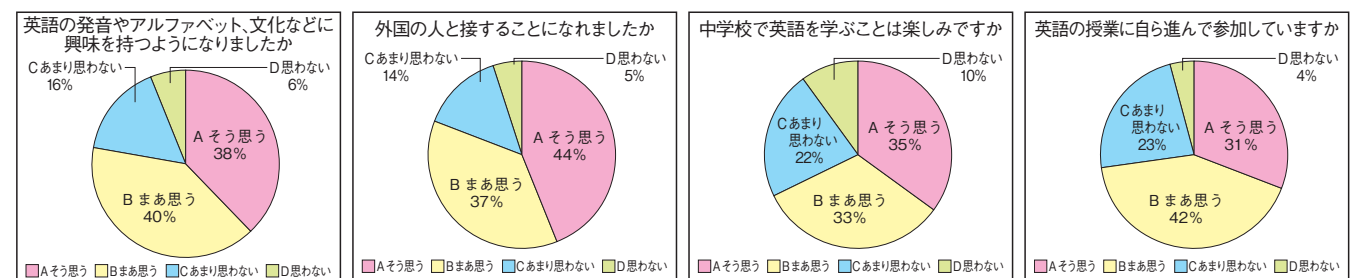
テストD：英検3～5級レベル

テストE：英検4・5級レベル

学年	使用テスト	レベル判定結果
中学3年生	テストD	3級(それ以上も含む)34.5%
中学1年生	テストE	5級(それ以上も含む)64.3%

●アンケート調査の結果

右下のグラフは、平成25年度に市内6年生児童1700人を対象にアンケート調査を実施した結果です。6つの質問項目のうち3項目において「A そう思う」と「B まあ思う」を合わせると80%を超えるという結果が得られました。



教育研究論文 —第49回

船橋市では、教育研究論文を市内の教職員から募集しています。昭和41年からの長い歴史を持つ事業で、昨年度も19人の応募がありました。2月に審査会が行われ、各賞が決定しました。



表彰式での集合写真
(平成26年 2月17日)

●教育長賞

宮本中学校
野崎真理子

●優秀賞

・八木が谷小学校
山口 裕子
・習志野台第二小学校
長谷川 有里

●優良賞

・宮本小学校
木村 翼
・宮本小学校
根岸 茂美
・飯山満中学校
杉山 裕一

●奨励賞

・南本町小学校 谷川 一仁	・夏見台小学校 神永 邦光	・高根中学校 高宮 伸悟
・峰台小学校 三村 隼人	・法典小学校 二見 剛	・金杉台中学校 新堂 幸子
・西海神小学校 星田 英子	・大穴北小学校 中村 公紀	・坪井中学校 西巻 慶一
・西海神小学校 佐藤 美知子	・船橋中学校 樋口 清之	
・小栗原小学校 円城寺 淳	・葛飾中学校 山野 沙織	

※教育研究論文の受賞者の学校名は、平成25年度在職の学校を記載しています。

■審査員長

坂田 仰 教授の講評



日本女子大学
教授 坂田 仰

「確かな学力」という観点から、今年も力作が多数寄せられた。19編の応募論文の一つに、日々の教育実践の工夫を見て取ることができる。平成25年度はいじめ問題と体罰問題が重要視され、6月には「いじめ防止対策推進法」が成立した。平成26年度は失われた信頼を取り戻す一年である。教育課題と“正対”した教育研究論文の充実、深化に向けて、管理職やミドルリーダーの方々の奮起を期待したい。

■教育長賞受賞

野崎真理子 教諭の声



宮本中学校
教諭 野崎真理子

この度は、教育長賞という素晴らしい賞を頂き、心より感謝申し上げます。平成20年の学習指導要領からより一層重視されるようになった古典学習について、小中学校の系統という視点で論文をまとめました。今後も、より多くの人に古典や国語を好きになってもらえるよう、研鑽を積んでいきたいと思っています。

表彰—平成25年度

船橋市には、熱心に研修を重ねている教職員が多く、日々の指導に活かされています。文部科学省、千葉県教育委員会でも優れた成果等を挙げた教職員を表彰することで、教職員の意欲をさらに高めています。

文部科学大臣優秀教員
表彰受賞者

【社会科教育】



大穴中学校
教諭 藤井 武

【英語教育】



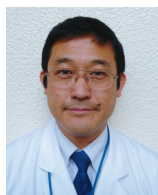
葛飾中学校
教諭 久住 治子
(現 海神中学校教諭)

【職務の改善・推進】



船橋小学校
事務長 小林 絹枝

千葉県教育奨励賞受賞者



宮本中学校
教諭 横堀 肇之



行田中学校
教諭 海津 誠



田喜野井小学校
教諭 大森 和彦



三咲小学校
教諭 鬼山 義信



塚田小学校
教諭 筒井 浩美



海神南小学校
教諭 神谷 知子



【団体表彰】
船橋市学校栄養士会
会長 吉川 なお美

学童農園 — 夏見台小のジャガイモの植え付け

夏見台小では、2年生がサツマイモ、3年生が落花生、6年生がジャガイモを育てています。5年生の3月に種芋を植えたジャガイモを6年生の理科の授業で葉にできるでんぷんを観察します。



写真は昨年度の5年生のジャガイモの種芋植え付けの様子です。左：学校から10分ほど歩くと到着
中央：講師の方からの説明を熱心に聞いている児童 右：上手な植え付けの方法を直接講師から伝授